

函館チェス大会実施要綱（第1版）

1. 大会プロフィール

名 称：第7回函館チェス大会
 日 時：2012年12月15日（土）12:30～19:30
 場 所：函館市地域交流まちづくりセンター（末広町4番19号）
 主 催：函館チェスサークル
 形 式：JCA公式戦、スイス式4ラウンド、Swiss-Manager 使用
 参加費：大人1,000円、学生以下500円（渡島管外からの参加は無料招待！）
 持ち時間：A・Bグループ20分+30秒/手累加、Cグループ25分切れ負け
 参加資格：JCA会員（当日入会可）
 申込期日：エントリーは掲示板、メール、電話で。締め切り12月7日（金）
 参加人数：選手約44名を想定、スタッフ23名

2. タイム・テーブル

時 刻	A・B	C	スタッフ
09:00	開 場		
～	～		
12:00	受 付		<1班> 準 備 受 付 開 会 式
:30	開会式		
13:00	1ラウンド	観戦	
:30		1ラウンド	
14:00			
:30	2ラウンド	2ラウンド	<2班> ゴミ処理 進 行
15:00		3ラウンド	
:30		4ラウンド	
16:00	3ラウンド		
:30			
17:00			
:30	(休 憩)	表彰式	<3班> 進 行 閉 会 式 片 付
18:00	4ラウンド		
:30			
19:00			
:30	閉会式		
20:00	終 了		
:30	閉 場		

- * 夕食は各自ですが、弁当斡旋もあります。
- * おやつは各自持ち込み。飲み物は1本サービス。
- * 当日休憩がない可能性があり、昨年より全て2時間半遅い！
- * 遅くとも8時半までに閉会式を終了する。会場は9時でしまる。

3. 部屋割

2階フリースペース＝各グループ試合会場。 会議室＝大会本部、検討室。（昨年とちがう！）

4. 大会細則

- ・ 【グループ制】大会前にA・B・Cグループのプレーヤーをレーティング順（ブリッツ大会順）に審判団が選抜し、各グループでスイス式4回戦を行う。なお、A・Bグループの参加人数は最大16名までの偶数とする。
- ・ 【クラス分け】原則各グループ内を2等分し、クラスとする。区切りは審判団が判断する。
- ・ 【審判の権限】進行、試合結果、参加許可について、すべて審判に裁定権がある。
- ・ 【持ち時間】A・Bグループは20分+30秒／手の累加（審判裁定あり）、棋譜は最後まで書き続け、キングは取れない。Cグループは25分切れ負けであり、持ち時間5分以下ではブリッツとし、棋譜を書く必要はない。ブリッツに限り相手キングを取ってもよい。
- ・ 【タイブレーク】①ブッフホルツ（相手得点計）②ベルガー（勝った相手得点計）③シード順
- ・ 【函館ルール】2ラウンド以上の欠席は入賞対象外途中（参加は可能）
- ・ 【審判裁定】**試合時間が1時間40分を過ぎた場合、審判は試合を止め、対局者と結果について確認し合う。最終判断はコンピューターにかけて勝勢の側を勝ち、他をドローとする。**
- ・ 【携帯電話】試合中、競技会場（フリースペース）で対局者の携帯電話が鳴った場合、試合結果を負けとするので要注意！

5. 賞について

- ・ 【各グループ入賞】各クラスの上位1位～3位。敢闘賞3つ。特別賞（以上重複なし）各グループの女子1位（重複可）
- ・ 【不戦の扱い】不戦（BYE）は、事前申告があれば最終回以外0.5点（算入なし）。

6. スタッフ

- ・ 審判長（TD）：山田明弘
 - ・ 審判：山田明弘、金城康弘、佐々木翼（サークル代表）
 - ・ 1班12時～：◎金城、渋谷、小林、桑原、富田、佐々木、山上、中貝、高谷、
 - ・ 2班14時～：◎金城、渋谷、小林、桑原、富田、佐々木、高橋、篠原、斉藤、菅原、木村、
 - ・ 3班17時～：◎金城、渋谷、佐藤（つ）、松浦、笹森、田中、中田、高津
- （◎：班のリーダー、他は順不同）

7. 本部作業マニュアル

- ① ペアリング結果と順位表を印刷し、掲示する。（子どもたちの誘導）
- ② 試合後の結果報告をパソコンに入力する。
- ③ 両者の棋譜はすぐコピーして原本は本人に返却。コピーはラウンドを記入して保存する。
- ④ 必ず結果とペアリングを再度複数で確認してから①にもどる。

※ クロステーブル（成績表）の書き込み

※ 子どもたちの監督、指導。ごみの処理、観覧者への応対。